

産業能率大学 経営学部

マネジメントの機能と活動	履修年次	2	
	単位	2	
中島 智人、岩井 善弘、漆田 隆司、佐藤 義博、前村 真一	配当期	前	
	授業方法	講義/ライブ	
<b>授業の内容</b>			
<p>[授業の概要]</p> <p>私たちの生活において、企業をはじめとしたさまざまな組織は、欠くことのできない存在となっている。日常生活においては、商品やサービスの主要な提供元であり、多くのひとにとっては働く場である。企業は、日々変化する環境の中でその有効性を保ち、成長し続けるために、マネジメント活動を行っているのである。</p> <p>この授業では、このような企業の機能と活動を理解するために、前半部分では企業を組織全体としてとらえ、その構造や過程についての基礎的な考え方を学ぶ。ここでは、組織としての企業をマネジメントの視点から、その諸活動を理解する方法について学ぶ。後半部分では、企業に働く個人や企業内のグループ(集団)に注目し、企業の機能や活動について学ぶ。ここでは、企業という組織にかかわる個人の行動や個人同士のかかわりを学ぶことにより、組織としての企業をより深く理解する。</p> <p>「会社のしくみ」や「マネジメントの基礎」では、企業やそのマネジメントにかかわる基礎的な知識を習得した。この授業では、受講生が、組織としての企業についての理解を深め、現代の企業が行っているさまざまな活動を理解し、その意図や意味を考えられるようになることを目指す。そのために、具体的な事例を多く提供し、その事例の理解を授業内のディスカッションを通して学び、企業のさまざまな行動の背後にある目的や意図を理解するよう心がける。</p> <p>なお、授業外学習の指示・提出は manaba で行う。</p>			
<b>この科目の到達目標</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の機能や活動について、企業全体にかかわるマネジメントの知識や概念を活用して説明することができる。</li> <li>・企業の個人や集団(グループ)の理解を通して、企業の行動を説明することができる。</li> <li>・現代の企業のさまざまな活動について、その行動の目的や意図、意味をマネジメントの知識を活用し説明することができる。</li> </ul>			
<b>成績評価の方法</b>			
<p>定期試験では、経営学の基礎知識や基本概念の理解にもとづいた応用力を評価する。課題では、自ら問題を発見し考えそれを表明する姿勢と能力を評価する。授業外学習では、主体的な取り組みを評価する。出席では、授業に参加する意欲を評価する。</p>			
週	授業項目	週	授業項目
1	現代の企業組織の理解	8	リーダーシップと組織のマネジメント
2	企業におけるマネジメントの基礎	9	個人のモチベーションのマネジメント
3	企業と環境のマネジメント	10	集団における意思決定のマネジメント
4	戦略と組織のマネジメント	11	組織におけるリーダーシップ、意思決定の応用
5	企業成長のマネジメント	12	企業文化とアイデンティティのマネジメント
6	企業連携のマネジメント	13	戦略的的人資源のマネジメントの応用
7	企業組織・戦略のマネジメントの応用	14	現代企業組織のこれから